



DX時代のIT基盤と AI基盤ソリューション：CINAPSご紹介

2018年7月10日

流通・EPビジネス企画室 プロダクトビジネス推進部

稲吉 英宗

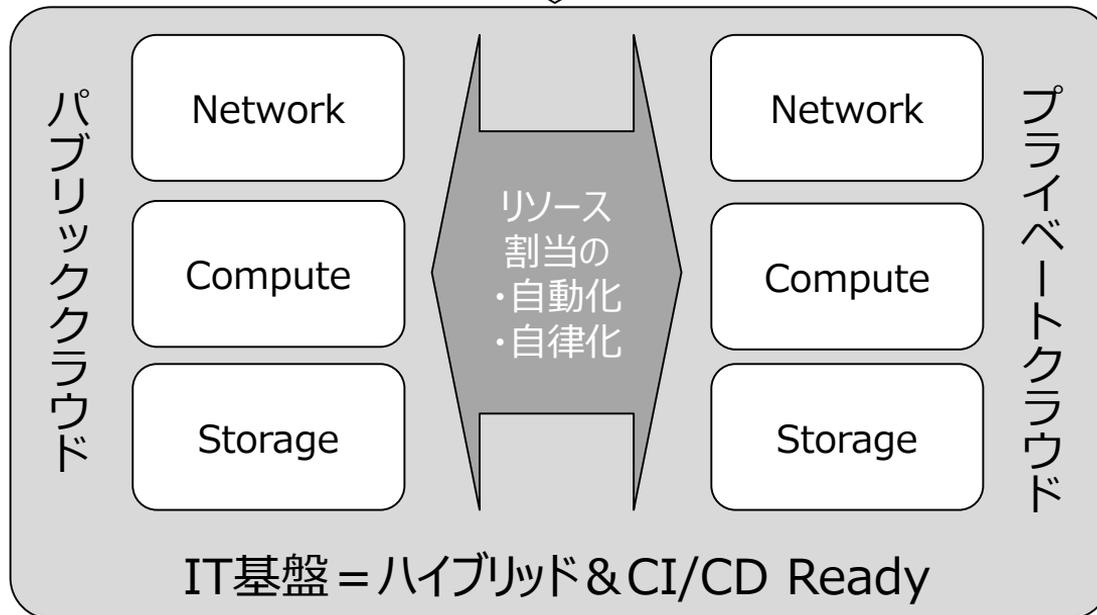
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

日本に
おける?

<新たな課題>



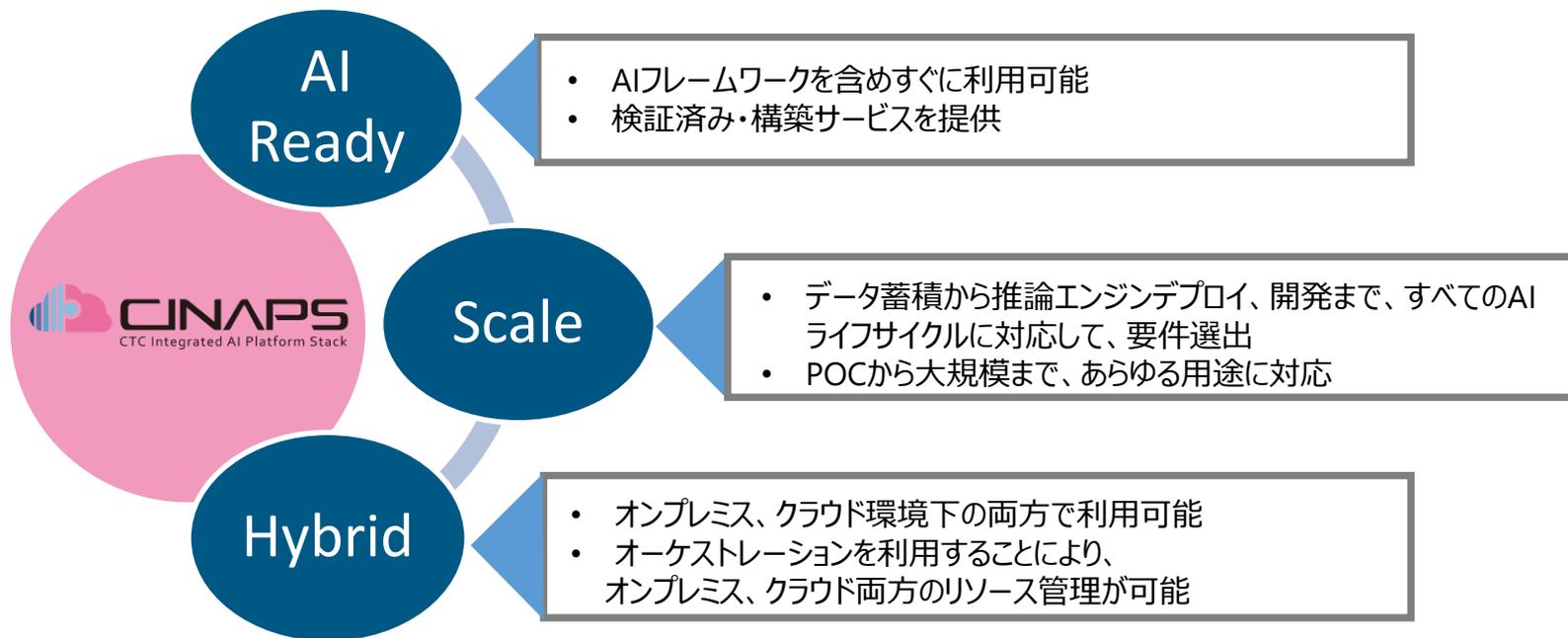
最大リソースをあらかじめ用意 ➤ 「必要な時に必要なリソースを」



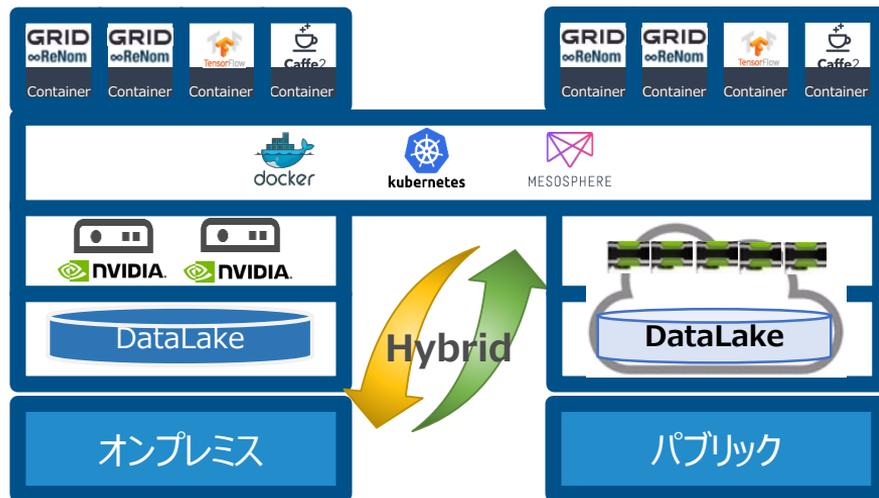
- インフラに対する無関心

- 個別最適→全体最適
- 個別にわかれた担当領域
(インフラ(NW/Server)・アプリ)
- ソフトウェアとしての基盤に対する対応

CTC独自のAI基盤オールインワンソリューション



Hybrid Cloud Architecture



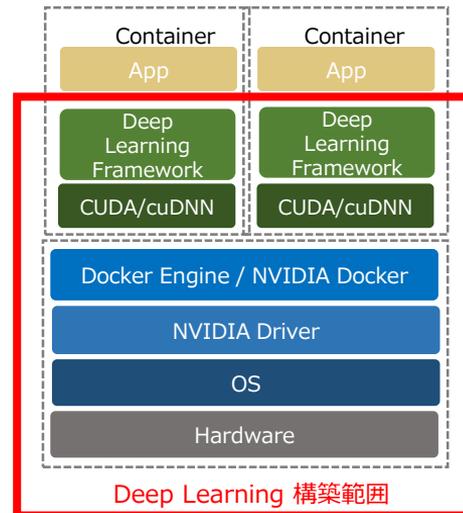
AIフルスタック

AI基盤で留意すべき
技術設計ポイントをノウハウ化

検証済み ハイブリッド構成

国内最大級の検証施設にて
クラウド環境含め事前検証済み

CINAPS構築サービス



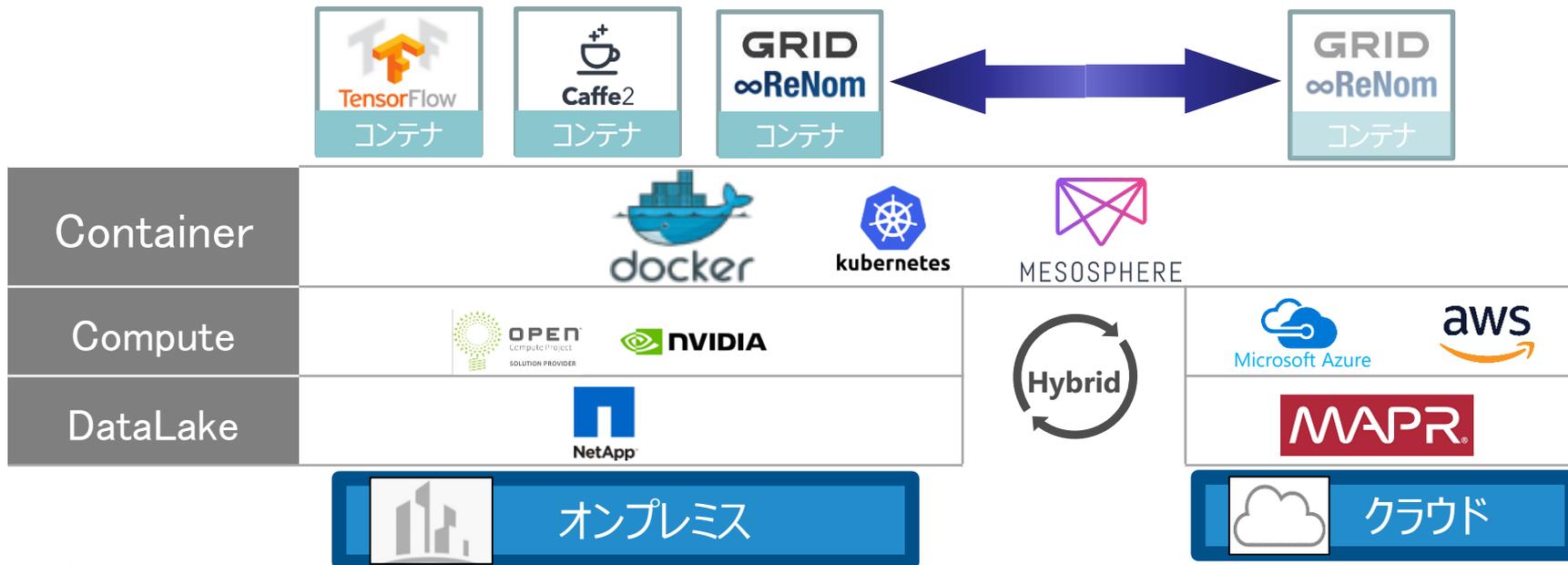
短納期

フレームワークを含めたAI基盤
構築サービスにより直ぐに利用可能

「PoC用途」から「小さく始めて拡張可能」な構成まで準備

GPUサーバ/ストレージ共
にスケールアウト可能

- ポータビリティ
 - オンプレミスとクラウド間で自由にコンテナの移動が可能
- オーケストレーション
 - オンプレミスとクラウドを跨り、コンテナ展開の自動化やオーケストレーションが可能
- データ連携によるクラウド活用
 - オンプレミスデータのクラウドデータ同期により、クラウド側のコンピュートリソースが活用可能



CTC

▶ *Challenging Tomorrow's Changes*